

平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

コード番号 2769 URL <http://www.village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成23年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	10,158	8.5	852	9.1	877	11.0	404	50.9
23年5月期第1四半期	9,359	8.4	781	△2.2	790	△2.8	267	△42.0

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 398百万円 (56.9%) 23年5月期第1四半期 254百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	5,254.95	—
23年5月期第1四半期	3,482.62	—

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	29,160		16,067			55.1
23年5月期	29,009		15,775			54.3

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 16,053百万円 23年5月期 15,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	0.00	—	1,400.00	1,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成23年5月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。なお、平成24年5月期の期末配当金は当該株式分割後で記載しております。

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,258	9.6	1,446	3.2	1,474	2.9	717	26.6	9,322.57
通期	43,671	9.7	3,724	6.6	3,769	5.6	1,945	15.8	25,289.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期1Q	76,936 株	23年5月期	76,936 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年5月期1Q	— 株	23年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期1Q	76,936 株	23年5月期1Q	76,936 株
----------	----------	----------	----------

当社は、平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 重要な後発事象	13
(参考) 四半期財務諸表(個別)	14
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	14
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災や原子力災害の影響により急速に悪化し、電力供給不足や急激な円高による企業収益の悪化が懸念されるなど、先行き不透明な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは、一般的な小売業がお客様に提供する「モノを買う」という環境だけではなく、当社グループが目的とする「モノを買うという行為そのものの楽しさ」をお客様に提供し続けてまいりました。

また、店舗展開につきましては、引き続きインショップへの出店を中心に推進し、当第1四半期連結累計期間における当社グループでは、直営店17店舗を出店し、直営店2店舗を閉鎖しました。その結果、当社グループの当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店419店、F C店24店の合計443店となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、10,158,145千円と前年同四半期と比べ798,310千円(8.5%)の増収となりました。営業利益は852,700千円と前年同四半期と比べ70,922千円(9.1%)の増益となりました。また、四半期純利益は、404,294千円と前年同四半期と比べ136,355千円(50.9%)の増益となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

① ㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーションは、「存在理由」として、お客様に楽しんでいただくため独創的なワン・アンド・オンリーの空間で様々な商品を提案し、進化し続けることを掲げております。

当社は店舗をチェーン展開しておりますが、仕入・販売にかかる全ての権限は店舗に委譲されております。

小売業としては、書籍・SPICE(雑貨類)及びニューメディア(CD・DVD類)などの商品を融合し、独自の視点での提案をしております。「ヴィレッジヴァンガード」は「遊べる本屋」がコンセプト、「new style」はこだわりのある大人世代に向け毎日を楽しむライフスタイルを提案、「QK」はお子様向け商品を中心に親子でウキウキする生活を応援しております。飲食業として「ヴィレッジヴァンガードダイナー」は、アメリカンダイナーをイメージし本格派のハンバーガーを提供しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、9,305,850千円と前年同四半期と比べ522,417千円(5.9%)の増収となりました。営業利益は754,791千円と前年同四半期と比べ16,044千円(2.2%)の増益になりました。

店舗数につきましては、10店舗の新規出店、2店舗の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店351店、F C店22店の合計373店となりました。

出店による店舗数の増加により売上高前年同四半期比では増収となりましたが、既存店売上高前年同四半期比では97.0%という結果となりました。これは、店舗がお客様にとって魅力を失いつつあることだと認識しております。この結果を踏まえ、「ワクワクする店作り」を重要な課題とし、それぞれの店舗が商品の提案力を磨くことに取り組んでおります。例えば陳列方法やPOPによる商品提案の技術を上げることは今期の重要な施策のひとつであり、「漁師に魚を売る」ことができるような提案力を目指しております。これは、今後の継続的な売上向上につながる取り組みとして行っております。

② ㈱チチカカ

㈱チチカカは、主にエスニック雑貨・衣料の販売を行っております。エスニックファッションの販売だけでなく、「世界の文化を伝えること」を使命と考え、お客様・生産者の「HAPPY」が増えるよう取り組んでおります。

前期下期から大型店の出店を積極的に行っており、この大型店舗が売上増加に大きく寄与いたしました。既存店につきましても、売上高前年同四半期比が108.3%という結果となり、さらに、売上高に対する本部経費比率を圧縮したことが、増益に大きく貢献しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は826,671千円と前年同四半期と比べ247,154千円(42.6%)の増収となりました。営業利益は108,925千円と前年同四半期と比べ42,237千円(63.3%)の増益となりました。

また、店舗数につきましては、7店舗の新規出店を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店65店、FC店2店の合計67店となりました。

今期も積極的にインショップを中心に出店を推進しております。

③ その他

その他は、Village Vanguard (Hong Kong) Limitedにて、香港での書籍・SPICE及びニューメディアの販売、㈱Village Vanguard Webbedにてインターネットを通じて書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は50,357千円と前年同四半期と比べ14,185千円(39.2%)の増収となりました。営業損失は5,173千円となり前年同四半期と比べ4,848千円改善いたしました。

なお、店舗数の増減はなく、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店3店であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、23,825,076千円となりました。これは、現金及び預金が1,385,982千円減少した一方、商品及び製品が876,480千円、受取手形及び売掛金が507,127千円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、5,335,673千円となりました。これは、差入保証金が85,785千円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、29,160,749千円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、8,893,834千円となりました。これは、短期借入金が543,000千円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、4,199,816千円となりました。これは、長期借入金が377,322千円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、13,093,651千円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.8%増加し、16,067,098千円となりました。これは、四半期純利益が404,294千円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、概ね計画のとおり推移しており、平成23年7月15日発表の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

当第1四半期連結貸借対照日後(平成23年10月1日付)において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

なお、これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益金額	6,965円24銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	—

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(退職給付会計)

当社は、当第1四半期連結会計期間より、従業員の増加に伴い退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。

この変更に伴い、退職給付債務について計算した簡便法と原則法の差額66,509千円を特別損失に計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,056	2,586,074
受取手形及び売掛金	1,949,251	2,456,378
商品及び製品	16,950,873	17,827,354
その他	916,760	962,547
貸倒引当金	△6,617	△7,277
流動資産合計	23,782,324	23,825,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,738,401	1,779,674
機械装置及び運搬具(純額)	3,562	3,169
工具、器具及び備品(純額)	693,908	702,380
建設仮勘定	107,626	95,076
有形固定資産合計	2,543,499	2,580,300
無形固定資産		
のれん	58,477	44,680
ソフトウェア仮勘定	155,715	158,660
その他	21,326	20,131
無形固定資産合計	235,519	223,471
投資その他の資産		
差入保証金	1,791,793	1,877,579
その他	721,743	720,214
貸倒引当金	△65,785	△65,892
投資その他の資産合計	2,447,751	2,531,901
固定資産合計	5,226,769	5,335,673
資産合計	29,009,093	29,160,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,212,596	4,557,034
短期借入金	598,000	1,141,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,604,662	1,564,342
未払金	643,545	511,344
未払法人税等	902,473	377,259
未払消費税等	109,063	79,309
賞与引当金	82,620	52,132
資産除去債務	15,259	22,306
その他	559,937	569,106
流動負債合計	8,748,157	8,893,834
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	3,060,285	2,682,963
長期未払金	377,309	374,237
退職給付引当金	62,549	134,546
役員退職慰労引当金	212,496	228,810
資産除去債務	625,229	644,560
その他	77,198	74,698
固定負債合計	4,485,069	4,199,816
負債合計	13,233,226	13,093,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,242,489	2,242,489
資本剰余金	2,219,406	2,219,406
利益剰余金	11,309,950	11,606,534
株主資本合計	15,771,845	16,068,429
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,901	△15,330
その他の包括利益累計額合計	△11,901	△15,330
少数株主持分	15,922	13,999
純資産合計	15,775,867	16,067,098
負債純資産合計	29,009,093	29,160,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
売上高	9,359,835	10,158,145
売上原価	5,457,675	5,844,920
売上総利益	3,902,159	4,313,225
販売費及び一般管理費	3,120,381	3,460,524
営業利益	781,778	852,700
営業外収益		
仕入割引	19,848	22,028
業務受託料	11,618	19,996
その他	10,365	12,491
営業外収益合計	41,832	54,515
営業外費用		
支払利息	24,972	23,064
その他	7,709	6,565
営業外費用合計	32,682	29,630
経常利益	790,928	877,586
特別損失		
固定資産除却損	2,825	876
退職給付費用	—	66,509
減損損失	4,934	47,864
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	260,976	—
特別損失合計	268,736	115,250
税金等調整前四半期純利益	522,192	762,335
法人税等	257,334	359,106
少数株主損益調整前四半期純利益	264,857	403,228
少数株主損失(△)	△3,080	△1,065
四半期純利益	267,938	404,294

四半期連結包括利益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	264,857	403,228
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10,514	△4,286
その他の包括利益合計	△10,514	△4,286
四半期包括利益	254,342	398,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,578	400,864
少数株主に係る四半期包括利益	△6,235	△1,923

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	522,192	762,335
減価償却費	113,702	121,395
減損損失	4,934	47,864
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	260,976	—
のれん償却額	13,585	13,797
売上債権の増減額(△は増加)	△338,434	△522,472
たな卸資産の増減額(△は増加)	△644,121	△881,367
仕入債務の増減額(△は減少)	450,958	347,562
その他	△224,551	△54,782
小計	159,241	△165,666
利息及び配当金の受取額	1,014	649
利息の支払額	△23,855	△22,086
法人税等の支払額	△867,345	△866,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	△730,944	△1,053,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△93,135	△188,567
無形固定資産の取得による支出	△1,015	△3,999
差入保証金の差入による支出	△59,953	△97,334
その他	△2,492	△39,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,596	△329,345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	182,670	543,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△372,744	△417,642
社債の発行による収入	98,490	—
社債の償還による支出	—	△10,000
長期未払金の返済による支出	△42,487	△7,339
配当金の支払額	△107,808	△107,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,879	207
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,360	△3,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,033,781	△1,385,982
現金及び現金同等物の期首残高	4,017,914	3,952,056
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	41,679	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,025,812	2,566,074

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	株ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	株チチカカ	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,761,216	562,446	36,172	9,359,835
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,217	17,071	—	39,289
計	8,783,433	579,517	36,172	9,399,124
セグメント利益又は損失(△)	738,747	66,688	△10,021	795,413

(注) 「その他」の区分は、Village Vanguard(Hong Kong)Limitedであり、書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	795,413
セグメント間取引消去	△50
のれんの償却額	△13,585
四半期連結損益計算書の営業利益	781,778

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2
	(株)ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	(株)チチカカ	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	9,297,380	810,407	50,357	10,158,145	—	10,158,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,470	16,264	—	24,735	△24,735	—
計	9,305,850	826,671	50,357	10,182,880	△24,735	10,158,145
セグメント利益又は損失 (△)	754,791	108,925	△5,173	858,544	△5,843	852,700

(注)1. セグメント利益の調整額△5,843千円には、のれん償却額△13,797千円及びセグメント間取引消去7,953千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard(Hong Kong)Limited及び(株)Village Vanguard Webbedであり、書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、前連結会計年度の平成23年3月1日に(株)Village Vanguard Webbedを設立し、平成23年4月1日にオンライン事業を事業譲渡いたしました。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間で「(株)ヴィレッジヴァンガードコーポレーション」に含まれておりましたオンライン事業については、「その他」に区分変更をしております。

前第1四半期連結累計期間のオンライン事業の売上高及び外部売上高35,646千円は、「(株)ヴィレッジヴァンガードコーポレーション」に含まれております。なお、売上高及び外部売上高以外の項目については、実務上開示が困難であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

平成23年10月1日付で、株式分割を下記のとおり実施いたしました。なお、当該株式分割は平成23年8月22日開催の取締役会で決議しておりましたが、平成23年9月7日開催の取締役会で日程の変更を決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社の最近の株価および取引高の動向を踏まえ、株式分割により、投資単位当たりの金額を引き下げ株式の流動性を高め、より投資しやすい環境を整えることで投資家層の拡大を図ることを目的にしております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割方法

平成23年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有株式を、普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式数 38,468株

株式分割により増加する株式数 38,468株

株式分割後の当社発行済株式数 76,936株

(3) 株式分割の日程

株式分割基準日 平成23年9月30日

効力発生日 平成23年10月1日

(参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：千円)

科 目	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年8月31日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	3,309,894	2,184,925
2 売掛金	1,879,045	2,297,830
3 商品及び製品	15,840,921	16,685,233
4 その他	786,874	810,045
貸倒引当金	△4,574	△5,234
流動資産合計	21,812,162	21,972,800
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,459,741	1,442,118
(2) 工具、器具及び備品	564,132	550,771
(3) 建設仮勘定	92,596	94,326
(4) その他	3,137	2,780
有形固定資産合計	2,119,607	2,089,998
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	12,174	10,523
(2) ソフトウェア仮勘定	155,715	158,660
(3) その他	1,391	1,391
無形固定資産合計	169,281	170,576
3 投資その他資産		
(1) 関係会社株式	607,631	607,631
(2) 差入保証金	1,545,381	1,604,363
(3) その他	1,056,544	1,050,949
貸倒引当金	△63,256	△63,363
投資その他の資産合計	3,146,301	3,199,581
固定資産合計	5,435,189	5,460,156
資産合計	27,247,352	27,432,956

(単位：千円)

科 目	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年8月31日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	4,145,590	4,480,774
2 短期借入金	268,000	751,000
3 1年内返済予定の長期借入金	1,283,528	1,243,289
4 未払金	540,958	416,376
5 未払費用	442,884	420,336
6 未払法人税等	814,940	326,855
7 賞与引当金	63,965	36,500
8 資産除去債務	11,902	18,949
9 その他	151,725	155,591
流動負債合計	7,723,493	7,849,672
II 固定負債		
1 長期借入金	2,219,558	1,929,704
2 長期未払金	368,275	366,404
3 退職給付引当金	58,306	130,032
4 役員退職慰労引当金	212,496	228,810
5 資産除去債務	563,873	572,392
6 その他	61,500	59,000
固定負債合計	3,484,009	3,286,343
負債合計	11,207,503	11,136,016
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242,489	2,242,489
2 資本剰余金	2,219,406	2,219,406
3 利益剰余金	11,577,953	11,835,044
株主資本合計	16,039,849	16,296,939
純資産合計	16,039,849	16,296,939
負債・純資産合計	27,247,352	27,432,956

(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)

(単位:千円)

科 目	前第1四半期累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
I 売上高	8,783,433	9,305,850
II 売上原価	5,282,544	5,566,948
売上総利益	3,500,888	3,738,902
III 販売費及び一般管理費	2,762,141	2,984,110
営業利益	738,747	754,791
IV 営業外収益		
1 仕入割引	19,848	22,028
2 業務受託料	11,618	19,996
3 その他	14,947	14,839
営業外収益合計	46,415	56,863
V 営業外費用		
1 支払利息	20,252	17,127
2 その他	5,869	6,485
営業外費用合計	26,121	23,613
経常利益	759,040	788,042
VI 特別損失		
1 固定資産除却損	2,825	876
2 減損損失	4,934	47,864
3 退職給付費用	—	66,509
4 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	249,196	—
特別損失合計	256,956	115,250
税引前四半期純利益	502,083	672,792
法人税等	235,747	307,991
四半期純利益	266,336	364,801

開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビュー対象ではありません。